

第16回日本てんかん学会近畿地方会プログラム

【日 時】 2021年1月17日（日）

- *近 畿 地 方 会 10時05分開始
- *総 会 10時10分～10時30分
- *脳 波 セ ミ ナ ー 11時10分～12時10分
- *共 催 教 育 講 演 15時50分～16時50分
- *特 別 講 演 17時00分～18時00分

【開催形態】 完全WEB開催（ZoomによるLive配信）

【会 長】 川脇 壽（大阪市立総合医療センター 小児神経内科）

【脳 波 「デジタル脳波の記録と判読の基本」

セミナー】 人見 健文（京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学講座）

共催：ユーシービージャパン株式会社

【特別講演】 「LEATとFCDの病理」

宮田 元（秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳神経病理学研究室）

【共催教育 「てんかんに合併する精神症状の評価・治療のエッセンス」

講演】 谷口 豪（国立精神・神経医療研究センター病院 精神科）

共催：第一三共株式会社／ユーシービージャパン株式会社

次回予告

第17回日本てんかん学会近畿地方会

日 時：2021年7月18日（日）

会 場：神戸大学シスメックスホール ※予定

会 長：松本 理器

（神戸大学大学院医学研究科脳神経内科学分野）

参加者の皆様へ

1. 事前参加登録

1) 今回は、ZoomによるLive配信の完全WEB開催となっております。いずれの参加者も事前に参加登録をしていただく必要がございます。

日本てんかん学会近畿地方会の以下のホームページより、事前参加登録フォームにログインのうえ、お手続きください。

http://plaza.umin.ac.jp/~krbjjes/academic_meeting.html

2) 参加費（銀行振り込みのみ対応）

正会員： 3,000 円

非会員・メディカルスタッフ： 3,000 円

非会員・一般： 4,000 円

非会員・研修医： 3,000 円

※脳波セミナーの参加費は地方会参加費に含まれます。

※領収証が事前に必要な場合は、振込明細票にてご対応ください。

※振込口座は参加登録完了画面に記載しております。1月15日（金）午前中までに入金ください。

3) 抄録集

2,000円（会員には事前発送いたします。）

4) 単位

ご入金を確認でき、7ページの単位認定条件を満たした場合のみ、単位の取得が可能となります。

日本てんかん学会てんかん専門医資格更新単位：

研究発表・講演（筆頭演者）20単位、参加者10単位（近畿地方会参加者）

※同一学術集会における発表単位と参加単位は合算しない。

日本臨床神経生理学会認定更新点数：2点（脳波セミナー受講者のみ）

参加証、領収証（一体型）が2月1日（月）より印刷可能となります。

マイページよりログインのうえ、2月28日（日）までに印刷して保管ください。

なお、参加登録をしたが、当日ご参加ができなかった方につきましては、振込用紙の控えをもって領収証に変えていただくこととなりますので、ご注意ください。

Zoom を用いたWEB 参加者マニュアル

1. パソコンで参加する前に

Zoom 社の仕様変更等が頻繁に行われており、仕様画面等が変更になることがありますこと、ご容赦ください。

1) 利用されるパソコン

お使いのPC またはスマートフォンに以下の推奨Web ブラウザーがインストール済みであるかを確認し、最新化してください。

なお、動画の視聴は多くのデータ転送を伴います。また、スマートフォンやタブレットで閲覧する際に、通信速度の制限で動画の表示が遅くなる可能性もありますので、出来る限りPC での視聴を推奨します。

視聴のための推奨環境について

◆パソコン

	Windows	Mac
OS	Windows 8.1/10 以降	Mac OS v10.15 (最新版)
推奨ブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome Firefox ※いずれも最新版	Google Chrome Firefox ※いずれも最新版

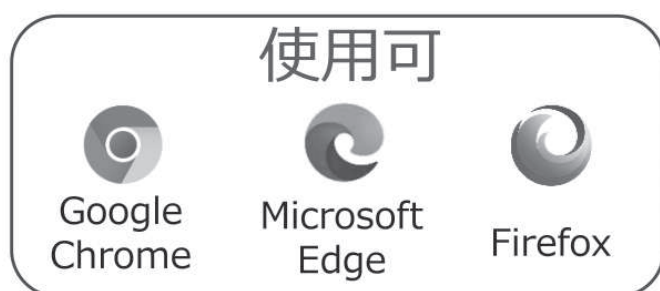
◆スマートフォン、タブレット

	Android OS 端末	iOS 端末
OS	Android 10 (最新版)	iOS 13.4 (最新版)
推奨ブラウザ	Google Chrome (最新版)	Google Chrome (最新版)

ブラウザについて、以下の「使用可」のアイコンがあるかご確認ください。

※アイコン表示が確認できない場合は、事前にインストールをしておいてください。

※太枠のブラウザでは「起動できない」「音声が出ない」などの事象が起こります。



2) インターネット環境

帯域幅が30Mbps/60Mbps(上り/下り)を推奨します。※Zoom社の推奨域とは異なります。
帯域幅とは通信に使われる波の周波数の範囲 \div 通信速度※「google スピードテスト」で検索いただけます。

【注意】

回線は、参加者の使用しているネットサービスは、時間帯等での配信環境により減速することがあります。

その場合、急に画像や音声が遅くなる場合がございますのでご注意ください。

3) パソコンの周辺機器

パソコン以外に下記の周辺機器が必要となります。

◆ウェブカメラ

座長・演者は内蔵カメラがあるか、ご確認ください。

WEB参加者は使用しないでください。

◆マイク

自分の声を相手に届けるために必要です。

パソコンに内蔵されているマイクを使えますが、**ヘッドセット** や **イヤホン** の使用を推奨します。

◆スピーカー

音声を聴くために必要です。ヘッドセットやイヤホンでも可能です。

【ヘッドセットやイヤホンの推奨理由】

ノートパソコンや、画面一体型のデスクトップパソコンの場合、これら3つの機器が内蔵されていることが多く、複数のPCで視聴する際には、一つでもマイクONにするとハウリングが起きます(キャンセルできないエコー)が起こり他の参加者や発表者の迷惑となりますので、ヘッドフォンまたはイヤホンでの視聴を推奨します。

例) パソコンのマイクをONにして視聴したまま、音声だけスマートフォン等で聞いていた場合



4) 事前の参加環境チェックについて

開催日前に、会議の参加について、本番画面と同様の環境での参加確認のための時間を設けます。

参加予定の方は、次ページ以降のマニュアルを参照のうえ、必ず当日と同じ環境からアクセスしてください。

※事前チェックは職場から行い、当日参加はご自宅から行う形になると、インターネット環境が変わるため、接続できないケースがございます。

なお、事前チェックを行わず、当日接続ができない場合は、ご対応できかねますのでご容赦ください。

※事前チェックも当日と同様にログの履歴が残る形となります。

開催日時：1月12日(火) 18:00～、19:00～

1月14日(木) 18:00～、19:00～

※本番同様にマイページからのログインが必要となります。

※演者の方は併せてデータチェックや画面共有のチェックなどを行います。

2. 当日の参加について

参加する前に事前に送られている学会案内メールをご準備ください。

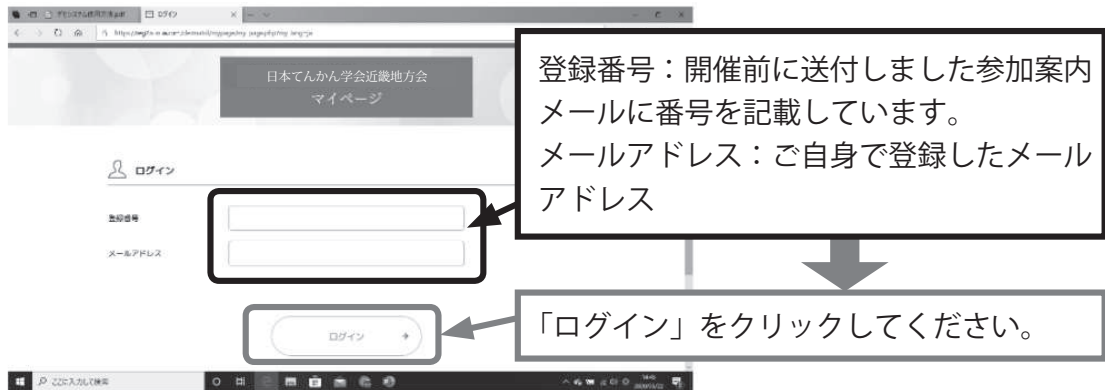
その中に参加するために必要な情報（マイページのアドレス、登録番号）が記載しています。

1) セミナー開始 30 分前からご入室可能です

- ①マイページからから聴講セッションにご入室ください。以下の様なマイページの確認画面が表示されます。



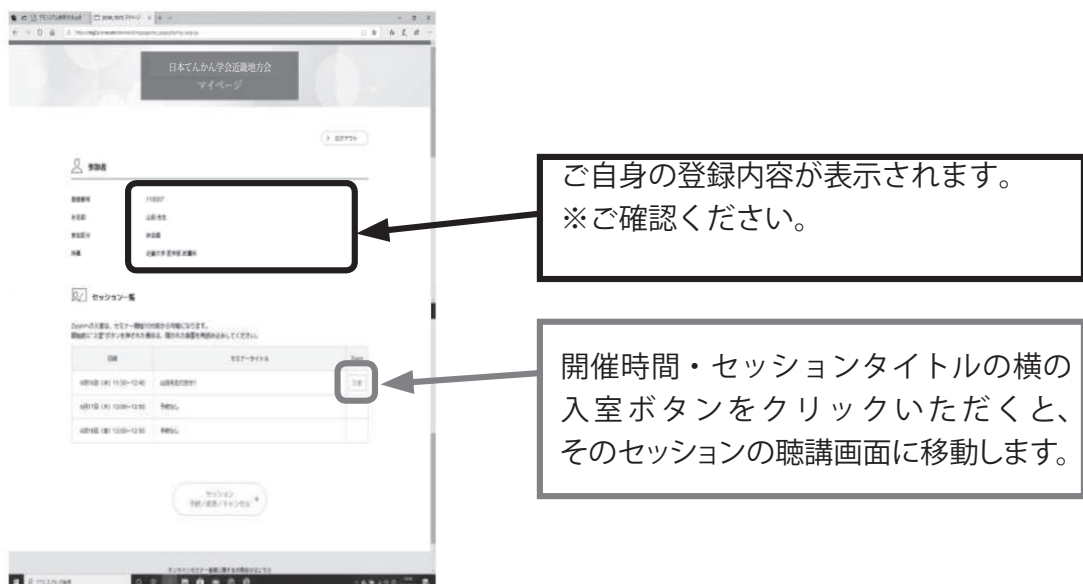
- ②次に登録番号とメールアドレスに以下を入力し、「ログイン」をクリックしてください。



③マイページ

正しくログインできると、以下の様なマイページが表示されます。

「入室」ボタンのクリックでプログラムへの参加が可能となります。



【オーディオ設定】

WEB 参加での入室後は、コンピュータのオーディオテストを実施してください。

◆セッション開始時



発表者以外はホスト側で音声はミュートにしております。

音声が聞こえない場合、オーディオ設定で適切なスピーカが選択されているか確認してください。



適切な設定がされているのにうまくいかない時はミュートになっていないか、ヘッドセット側のスイッチがOFF になっていないか等もご確認ください。

2) 質疑応答 視聴者からの質問は、音声で受け付けます。

通常の学会とは違い、座長より「ただいまよりWEB 参加者の方より質問をお受けします。」とコメントの後に、ホスト側で参加者のマイクのミュートを解除します。

- ・質問のある方または共同研究者で質疑に入られる方は、画面の下部のマイクマークをクリックし ( → )、マイクをON状態にしてから施設名と氏名を名乗ってください。

座長より、発言者を指名いたします。

※発言が終了した方は、速やかにマイクマークをクリックし ( → ) マイクOFF 状態にしてください。

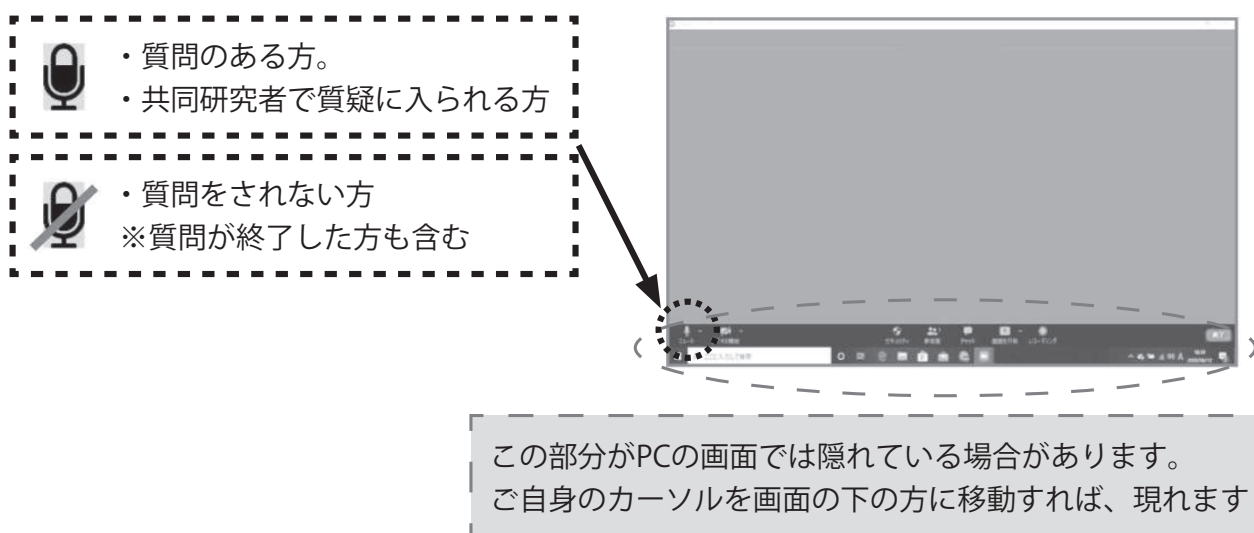
ご自身が使用されているPC 等のマイクは、周りの雑音等を拾いLIVE 配信されます。

必要な時以外は、質疑中でも音声はミュート状態にしてください。

※他の参加者の方の迷惑になる場合、その音声をホスト側で遮断いたしますことご容赦ください。

講演中は、参加者のマイクはホスト側でミュートにしております。またその解除はできません。

必ず講演が終了してからご使用ください。



3. 単位認定について

1) 単位の付与の条件

WEB 開催の場合は専門医単位付与に（１）参加登録を行い、参加費を支払うこと、（２）参加者の視聴確認がとれること、（３）発表内容はプライバシー保護に十分配慮すること、の３条件を満たすことが必要です。（２）に関して退出時間を残すために以下の方法で退出してください。

2) 退出方法について

セッション終了後まで聴講いただけましたら、ご自身で退出してください。

※セッション終了後10分間をお願いします。

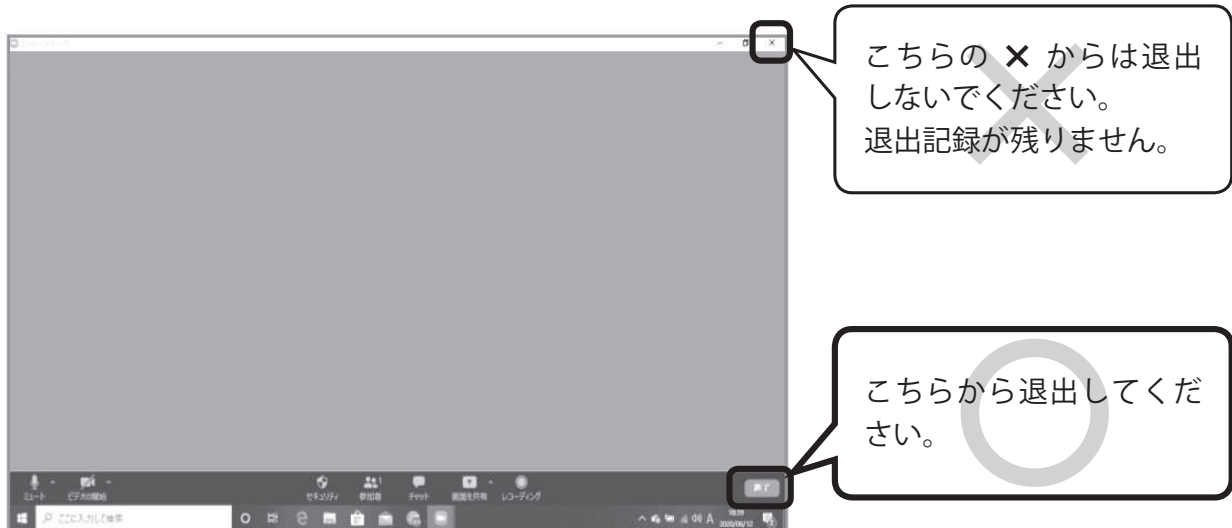
退出される場合は、Zoom システムからご退出いただけますようよろしくお願いします。

※途中退出の方法は、下部の図面を参考にしてください。

3) 通信速度低下等のトラブルにより、画像が見られなくなった場合

マイページより速やかに入室をし直して下さい。

通信トラブルでの退出記録および再入場記録は残りますのでご安心ください。



X から退出したため、退出記録が残りません。

事前登録受付番号	姓	名	セミナー分類	入室日時	退室日時
'0030	大阪	一郎	一般演題3	2020-07-10 (13:28:34)	
'0030	大阪	一郎	一般演題4	2020-07-18 (17:12:04)	2020-07-18(18:35:56)

正規な方法で退出されたため記録が残ります。

Zoom を用いた座長・演者マニュアル

1. 座長の方へ

1) 受付方法と時間について

- ①座長はメールにてご連絡いたします配信会場に当該セッションの30分前までにお越しください。
- ②セッションの進行については座長に一任いたします。遅延等が出た場合、ご協力をお願いいたします。

2) 発表質疑応答前のアナウンスについて

下記内容を必ずご発言ください。

①セッション開始時

「ただいまより〇〇（セッション名）を開始いたします。今回は音声にてご質問ができます。また、WEB 参加者で聴講を中止される方は、必ずZoom 画面下部の退出ボタンでご退出ください。では、●●先生よろしくお願いたします」

②WEB 参加者の方からの質疑応答開始時

「今から質問をお受けいたします。ホスト側で参加者のマイクをミュート解除します。質問のある方または共同研究者で質疑に入られる方は、画面の下部のマイクマークをクリックし、マイクをON 状態にしてから施設名と氏名を名乗ってください。私より、発言者を指名いたします。
また、発言が終了した方は、速やかにマイクマークをクリックしマイクOFF 状態にしてください。」

2. 演者の方へ

1) スライドの作成について

①動画の使用は原則禁止です。

※WEB参加者のネット環境および、ネット配信サーバーの回線状況により著しく回線が遅くなり表示されないケースがございますため、ご協力ください。

②発表者ツールでのご発表はできません。必ず原稿はコピーをお持ちください。

③フォントは文字化けを防ぐため下記フォントに限定します。

日本語…MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝

英 語…Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

④プレゼンテーションに他のデータ（静止画・グラフ等）をリンクさせている場合は必ず「図」として挿入してください。

※元のデータからリンクすることは、トラブルの原因となりますので避けてください。

⑤事前に必ず作成に使用されましたパソコン以外でのチェックを行ってください。

⑥個人情報保護の観点から、日本てんかん学会の『患者プライバシー保護に関する指針』を遵守し、本地方会で発表する内容には患者さんやその他の関係者を特定できるような情報を表示しないようお願いいたしております。

2) 発表データについて

前々日1月14日（木）午前中までに下記メールアドレス宛に発表用データを提出してください。

提出用メールアドレス：convention4@s-o-w.com

※データの差し替えはできませんので、予めご準備ください。

※拝受メールは割愛させていただきます。データに不備がある場合のみご返信いたします。

※Windows MS PowerPoint のバージョンをご教示ください。（例：2016）

※Macintosh にて作成された場合には、その旨、明記ください。

使用するアプリケーションはPowerPoint のみとさせていただきます。

3) 当日受付と時間について

①演者は別途ご案内いたしますURLよりログインしてください。

②発表時間について

発表7分、質疑3分です。発表時間を厳守してください。

発表開始後7分でベルが1回、質疑終了後ベルが2回鳴ります。

4) 発表方法について

①発表時のスライドは、ホスト側で操作いたします。

②発表される方は音声での発表をお願いします。

- ・次のスライドに移る場合：「次のスライドをお願いします」とコメントしてください。
- ・アニメーションを動かす場合：「クリックをお願いします」とコメントしてください。

開会あいさつ ◆会 長 川脇 壽 10:05 ~ 10:10

総 会 ◆議 長 貴島 晴彦 10:10 ~ 10:30

脳神経外科 10:30 ~ 11:00

◆座 長 宇田 武弘 (大阪市立大学医学研究科 脳神経外科)

1. 過運動発作を呈した前頭葉てんかんの一例
○江村 拓人¹⁾、中村 洋平²⁾、谷 直樹¹⁾、押野 悟¹⁾、クー ウイミン¹⁾、藤田 祐也¹⁾、三浦 慎平¹⁾、貴島 晴彦¹⁾
 1. 大阪大学 脳神経外科
 2. 大阪大学 高度救命救急センター
2. 内側側頭葉てんかんに対して、深部電極留置による評価後に内視鏡的海馬扁桃体摘出を行った一例
○服部 真人、宇田 武弘、川嶋 俊幸、中条 公輔、児嶋 悠一郎、水戸 勇貴、後藤 剛夫
大阪市立大学 医学部医学科
3. 脳梁離断術後の術後リハビリテーションの1例
○中野 直樹^{1,2)}、宮内 正晴^{1,2)}、露口 尚弘^{1,2)}、高橋 淳¹⁾
 1. 近畿大学 医学部脳神経外科
 2. 近畿大学病院 難治てんかんセンター

休憩 11:00 ~ 11:10

脳波セミナー 11:10 ~ 12:10

◆座 長 佐久間 悟 (大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学)

共催：ユーシービージャパン株式会社

デジタル脳波の記録と判読の基本

人見 健文

(京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学講座)

昼食休憩 12:10 ~ 12:50

成人①

12:50 ~ 13:30

◆座長 中野 美佐 (市立吹田市民病院 脳神経内科)

4. 症候性全般てんかんの経過中に低カルニチン血症を認め、カルニチン補充により発作頻度の改善を認めた一例
○河村 祐貴¹⁾、十河 正弥^{1,3)}、小林 勝哉¹⁾、宇佐美 清英²⁾、下竹 昭寛¹⁾、松橋 眞生²⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫²⁾
 1. 京都大学医学研究科 臨床神経学
 2. 京都大学医学研究科 てんかん・運動異常生理学
 3. 神戸大学医学研究科 内科学講座脳神経内科学分野
5. 右側頭葉に皮質形成異常を有し、複雑な身振り自動症を呈した1例
○甲田 一馬¹⁾、井手 見名子²⁾、影山 恭史¹⁾
 1. 兵庫県立尼崎総合医療センター 脳神経内科
 2. 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児科
6. てんかんに合併したPNES (心因性非てんかん発作) の特徴
○辻 富基美、上西 優介
和歌山県立医科大学医学部 神経精神医学教室
7. 自閉症・知的障害を併存する成人てんかん患者の生活支援：施設職員に対する教育への試み
○金崎 裕美、木下 真幸子
国立病院機構宇多野病院 リハビリテーション科/脳神経内科

成人②

13:30 ~ 14:20

◆座長 木下 真幸子 (国立病院機構宇多野病院 脳神経内科)

8. 焦点感覚発作から焦点意識保持強直発作を呈し帯状回由来の発作を疑った抗MOG抗体陽性の大脳皮質脳炎の2症例
○田中 智子、十河 正弥、赤澤 明香、刀坂 公崇、辻 麻人、岡山 公宣、千原 典夫、上田 健博、関口 兼司、松本 理器
神戸大学大学院医学研究科 脳神経内科学
9. 中枢神経血管炎の合併が疑われた焦点起始両側強直間代発作の一例
○中野 美佐、細川 明子、乙宗 宏範
市立吹田市民病院 脳神経内科
10. 巨大SEP条件と通常SSEP条件で測定した波形の比較検討
○出村 彩郁^{1,2)}、出村 豊^{2,3)}、佐藤 和明⁴⁾、木下 真幸子⁵⁾
 1. 医療法人道器さくらクリニック
 2. 独立行政法人国立病院機構宇多野病院 臨床検査科
 3. 国立研究医療法人国立循環器研究病研究センター 臨床検査部
 4. 医仁会武田総合病院 脳神経内科
 5. 独立行政法人国立病院機構宇多野病院 脳神経内科

11. 難治性てんかんにおいて細胞外K濃度の変動状態が発作発現に關与する可能性

○後藤 昌広¹⁾、梶川 駿介¹⁾、宇佐美 清英²⁾、下竹 昭寛¹⁾、小林 勝哉¹⁾、人見 健文³⁾、山尾 幸広⁴⁾、菊池 隆幸⁴⁾、吉田 和道⁴⁾、宮本 享⁴⁾、松橋 眞生²⁾、大野 行弘⁵⁾、高橋 良輔¹⁾、池田 昭夫²⁾

1. 京都大学大学院医学研究科 臨床神経学
2. 京都大学大学院 てんかん・運動異常生理学講座
3. 京都大学大学院 臨床病態検査学
4. 京都大学大学院 脳神経外科
5. 大阪薬科大学 薬学部

12. Phf24欠損ラットのけいれん感受性亢進に関する薬理および脳波研究

○國澤 直史¹⁾、久積 博明¹⁾、加藤 将貴¹⁾、清水 佐紀¹⁾、佐藤 和明²⁾、金星 匡人¹⁾、松橋 眞生³⁾、池田 昭夫³⁾、芹川 忠夫¹⁾、大野 行弘¹⁾

1. 大阪薬科大学薬学部 薬品作用解析学
2. 医仁会武田総合病院 脳神経内科
3. 京都大学医学部 てんかん・運動異常生理学

休憩

14:20~14:30

小児①

14:30~15:00

◆座長 鈴木 保宏 (大阪母子医療センター 小児神経科)

13. ラコサミドにより不随意運動が誘発された難治性てんかんの男児例

○矢野 政尚、五嶋 嶺、水谷 聡志、中島 健、木水 友一、池田 妙、最上 友紀子、柳原 恵子、鈴木 保宏

大阪母子医療センター 小児神経科

14. 縞模様でてんかん発作が誘発される *RHOBTB2* 変異をもつ女児例

○丸山 あずさ¹⁾、本郷 裕斗¹⁾、石田 悠介¹⁾、豊嶋 大作¹⁾、才津 浩智²⁾、永瀬 裕朗³⁾

1. 兵庫県立こども病院 神経内科
2. 浜松医科大学 医科学講座
3. 神戸大学大学院医学研究科 内科系講座小児科学分野こども急性疾患学

15. 比較的広範囲の白質石灰化を伴った限局性皮質異形成 Type II b の一例

○小川 勝洋^{1,2)}、島 盛雅^{1,2)}、佐藤 和明³⁾、谷河 純平^{1,2)}、岩谷 祥子^{1,2,4)}、富永 康仁^{1,2,4)}、下野 九理子^{1,2,4)}、青天目 信^{1,2)}、押野 悟^{2,5)}、村山 繁雄⁶⁾、貴島 晴彦^{2,5)}、大藪 恵一¹⁾

1. 大阪大学大学院医学系研究科 小児科
2. 大阪大学医学部附属病院 てんかんセンター
3. 大阪大学大学院医学系研究科 病態病理学・病理診断科
4. 大阪大学大学院 連合小児発達学研究所
5. 大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科
6. 大阪大学大学院子どものこころの分子統御機構研究センター ブレインバンク・バイオリソース部門

小児②

15:00 ~ 15:40

◆座長 下野 九理子 (大阪大学大学院 連合小児発達学研究所)

16. 手術後のsubclinical seizureを疑う脳腫瘍関連てんかんの幼児例

○西村 圭祐¹⁾、佐久間 悟¹⁾、義之 愛子¹⁾、堀田 純子¹⁾、匹田 典克¹⁾、宇田 武弘²⁾、
中条 公輔²⁾、川嶋 俊幸²⁾、時政 定雄¹⁾、瀬戸 俊之³⁾、大澤 政彦⁴⁾、濱崎 考史¹⁾

1. 大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学
2. 大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科学
3. 大阪市立大学大学院医学研究科 臨床遺伝学
4. 大阪市立大学大学院医学研究科 診断病理・病理病態学

17. 単純ヘルペスウイルス脳炎後の難治性てんかんに対して全脳梁離断術を行った1女児例

○井手 見名子¹⁾、金 聖泰¹⁾、毎原 敏郎¹⁾、宇田 武弘²⁾、國廣 誉世³⁾

1. 兵庫県立尼崎総合医療センター 小児脳神経内科
2. 大阪市立大学 脳神経外科
3. 大阪市立総合医療センター 小児脳神経外科

18. 脳梁離断術がてんかん焦点同定に有用であったWest症候群の一例

○甲良 謙伍¹⁾、吉田 健司¹⁾、西川 絹子¹⁾、横山 淳史¹⁾、佐々木 彩恵子¹⁾、
矢野 直子¹⁾、林 貴大¹⁾、高折 徹¹⁾、舞鶴 賀奈子¹⁾、小野 智憲²⁾、滝田 順子¹⁾

1. 京都大学医学部附属病院 小児科
2. 独立行政法人国立病院機構長崎医療センター 脳神経外科

19. 自殺企図を繰り返し多職種連携により準緊急的にてんかん外科を行ったAYA世代難治前頭葉てんかんの1例

○山本 直寛¹⁾、川脇 壽¹⁾、山田 直紀¹⁾、永瀬 静香¹⁾、沖 啓祐³⁾、温井 めぐみ^{1,3)}、
井上 岳司¹⁾、九鬼 一郎¹⁾、岡崎 伸¹⁾、児嶋 悠一郎²⁾、中西 陽子²⁾、國廣 誉世²⁾、
宇田 武弘^{2,4)}、多田羅 竜平⁵⁾、大川 雄太郎⁶⁾、春原 敦⁶⁾、古塚 大介⁶⁾

1. 大阪市立総合医療センター 小児医療センター小児青年てんかん診療センター、小児神経内科
2. 大阪市立総合医療センター 小児医療センター小児青年てんかん診療センター、小児脳神経外科
3. 大阪市立総合医療センター 小児医療センター小児言語科
4. 大阪市立大学大学院医学研究科 脳神経外科
5. 大阪市立総合医療センター 緩和医療科
6. 大阪市立総合医療センター 精神神経科

休憩

15:40 ~ 15:50

共催教育講演

15:50 ~ 16:50

◆座長 小出 泰道 (小出内科神経科)

共催：第一三共株式会社/ユーシービージャパン株式会社

てんかんに合併する精神症状の評価・治療のエッセンス

谷口 豪

(国立精神・神経医療研究センター病院 精神科)

休憩

16:50 ~ 17:00

特別講演

17:00 ~ 18:00

◆座長 川脇 壽 (大阪市立総合医療センター 小児神経内科)

LEAT と FCD の病理

宮田 元

(秋田県立循環器・脳脊髄センター 脳神経病理学研究部)

閉会あいさつ

◆会長 川脇 壽

18:00 ~ 18:05
